

八千代市第3次情報化推進計画

令和元年度取組状況

令和2年8月

八千代市 企画部 情報管理課

目次

第1章 推進計画（平成31年度版）の取組項目一覧	1
1 便利で質の高い行政サービスの実現.....	1
2 市民と行政のコミュニケーションの推進	1
3 市政運営の効率化と高度化の推進	1
取組が完了した項目	2
第2章 各取組項目の取組状況.....	3
1 便利で質の高い行政サービスの実現.....	4
③ 行政サービスの電子化.....	4
④ ビッグデータの活用	5
2 市民と行政のコミュニケーションの推進.....	6
② 市民参加の推進.....	6
3 市政運営の効率化と高度化の推進.....	7
① 情報システムの整備・充実	7
③ 情報通信基盤の整備・充実	8
用語解説.....	9

第1章 推進計画（平成31年度版）の取組項目一覧

1 便利で質の高い行政サービスの実現

取組み内容	No.	取組項目	区分
③行政サービスの電子化	13-1	公共施設予約案内システムの充実	継続
	13-2	電子申請・届出システムの充実	継続
	13-3	電子決済サービスの提供	継続
④ビッグデータの活用	14-2	データ共有化の推進	継続

2 市民と行政のコミュニケーションの推進

取組み内容	No.	取組項目	区分
②市民参加の推進	22-1	インターネットによるモニター制度の整備	完了

3 市政運営の効率化と高度化の推進

取組み内容	No.	取組項目	区分
①情報システムの整備・充実	31-2	防災行政用無線のデジタル化	継続
	31-3	災害対応情報システムの整備	継続
	31-4	統合型地理情報システム（GIS）の整備	完了
	31-5	定形業務自動化システムの導入	完了
③情報通信基盤の整備・充実	33-1	行政情報ネットワークシステムの整備充実	完了

取組が完了した項目

整理番号	項目名	完了年度
41-1	情報セキュリティ研修の充実	平成 28 年度
41-3	情報システムの強靱化	〃
21-1	地域ポータルサイトの活用	平成 29 年度
31-1	総合文書管理システムの整備	〃
42-1	情報化研修の充実	〃
11-3	個人番号カードの活用	平成 30 年度
11-4	各種証明書のコンビニ交付の導入	〃
12-1	市ホームページの充実	〃
12-2	オープンデータ化の推進	〃
14-1	ビッグデータの活用	〃
32-1	外部人的資源の活用	〃
41-2	情報セキュリティ監査体制の強化	〃
22-1	インターネットによるモニター制度の整備	令和元年度
31-4	統合型地理情報システム（GIS）の整備	〃
31-5	定型業務自動化システムの導入	〃
33-1	行政情報ネットワークシステムの整備充実	〃

第2章 各取組項目の取組状況

取組項目表の見方

(例)

計画の柱、取組み内容、取組項目毎に以下のように番号を付しています。

(例)

11-1 ⇒ 1つ目の柱、1つ目の取組み内容の1つ目の取組項目

八千代市第3次情報化推進計画（令和2年度版）への継続事業なのか、取組完了事業なのかを記載しています。

整理番号 項目名	31-5	定形業務自動化システムの導入		区分	完了
推進内容	RPA※を活用し、定型業務を自動化するシステムの導入について調査・検討します。			元年度	2年度
				推進予定 年度	
推進部署	情報管理課、関係各課			結果取り まとめ	
取組状況	当初予算額	—	決算額	715千円	
	AI-OCR及びRPAの実証実験を行うにあたり、事前に説明会、アンケート調査及びヒアリングを実施し、実証実験の対象業務を選定しました。 また、2か月にわたり実証実験を実施した結果、一定の効果を得ることができたため、AI-OCR及びRPAの本格導入を行いました。				

令和元年度事業内容を記載しています。

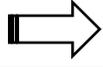
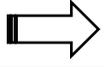
令和元年度事業費の当初予算額・決算額を記載しています。

	「調査・検討」「取組準備」など実施前の段階を示すもの
	「結果取りまとめ」など実際に取組みを開始する段階を示すもの
	「継続」など実施中の段階を示すもの
	「実施」など取組みが終了する段階を示すもの

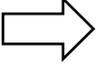
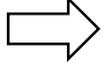
「※」の付いている用語には、9ページに解説があります。

1 便利で質の高い行政サービスの実現

③ 行政サービスの電子化

整理番号 項目名	13-1	公共施設予約案内システムの充実		区分	継続
推進内容	利用対象施設を拡充する他、システムの課題・問題点を適宜改善します。			元年度	2年度
					
推進部署	情報管理課，関係各課			継続	継続
取組状況	当初予算額	2,288千円	決算額	2,288千円	
	<p>千葉県内自治体で共同利用しているちば施設予約システムの運用・管理を行い、システムの改善点を取りまとめ、システム事業者へ改善要望を行いました。</p> <p>また、令和2年度から「農業交流センター」を施設予約システムに追加するため、セットアップ作業を行いました。</p> <p>令和元年度末現在利用対象施設：25施設，利用登録者数：18,140名，予約受付件数：82,427件</p>				

整理番号 項目名	13-2	電子申請・届出システムの充実		区分	継続
推進内容	電子申請で利用可能な申請・届出を拡充する他、システムの課題・問題点を適宜改善します。			元年度	2年度
					
推進部署	情報管理課，関係各課			継続	継続
取組状況	当初予算額	410千円	決算額	410千円	
	<p>ちば電子申請システムの機能向上・改善のための要望アンケートを取りまとめました。</p> <p>システムの利用促進を図るため、システムの操作研修を実施しました。</p> <p>第四期ちば電子申請システム導入検討会に出席し、要求水準書の検討等を行いました。</p> <p>令和元年度利用実績：申請手続数48件，申請件数：4,370件</p>				

整理番号 項目名	13-3	電子決済サービスの提供		区分	継続
推進内容	市税等の歳入における電子決済サービスの提供について調査・検討します。			元年度	2年度
					
推進部署	納税課，関係各課			調査・検討	調査・検討
取組状況	当初予算額	—	決算額	—	
	クレジットカード納付等の収納・徴収対策，効率化への取組状況並びに手数料等について検討しました。				

④ ビッグデータの活用

整理番号 項目名	14-2	データ共有化の推進		区分	継続	
推進内容	市が保有する統計データ等の共有化を推進し、施策立案への反映や業務効率化を図ります。 また、公開可能なデータについてはオープンデータ化を推進します。			推進予定 年度	元年度	2年度
						
推進部署	情報管理課，関係各課			取組準備	実施	
取組状況	当初予算額	—	決算額	—		
	<p>住民情報を共有・分析可能なツール「住民情報分析システム」の説明会を実施しました。</p> <p>「地方公共団体におけるデータ利活用ガイドブック」や「自治体ピッチ」等，データ共有に係るツールや事例の紹介を随時行いました。</p> <p>オープンデータ公開ページのリニューアルを行い，各種統計データのオープンデータ化を開始しました。</p>					

2 市民と行政のコミュニケーションの推進

② 市民参加の推進

整理番号 項目名	22-1	インターネットによるモニター制度の整備		区分	完了	
推進内容	インターネットを活用したモニター制度を整備します。			元年度	2年度	
				推進予定 年度		
					実施	
推進部署	広報広聴課, 情報管理課					
取組状況	当初予算額	—	決算額	—		
	「インターネットによるアンケート調査実施基準」を制定し、「アンケートページテンプレート利用方法」と併せてグループウェア(※)掲示板にて周知し、同実施基準等をグループウェアライブラリに格納しました。インターネットによるアンケート調査の実施を複数課に提案しました。					

3 市政運営の効率化と高度化の推進

① 情報システムの整備・充実

整理番号 項目名	31-2	防災行政用無線のデジタル化		区分	継続
推進内容		防災行政用無線（固定系）のデジタル化再整備工事を実施するとともに、移動系無線（デジタルMCA無線）の整備・運用を図ります。	推進予定 年度	元年度	2年度
					
推進部署	危機管理課			継続	継続
取組状況	当初予算額	130,208千円	決算額	128,067千円	
	防災行政用無線（固定系）について、既存設備の維持管理を行うとともに、デジタル化のための子局の再整備工事を当初計画に1局追加し28局行いました。				

整理番号 項目名	31-3	災害対応情報システムの整備		区分	継続
推進内容		被災情報等を一元化・共有化できる災害対応情報システムを整備します。	推進予定 年度	元年度	2年度
					
推進部署	危機管理課			取組準備	実施
取組状況	当初予算額	—	決算額	—	
	被災者支援システムを導入している自治体におけるシステム運用状況の調査を行いました。				

整理番号 項目名	31-4	統合型地理情報システム(GIS)の整備		区分	完了
推進内容		統合型地理情報システム(GIS)(※)を整備します。	推進予定 年度	元年度	2年度
					
推進部署	情報管理課, 関係各課			取組準備	実施
取組状況	当初予算額	—	決算額	—	
	「ちば情報マップ」のデモを行い、24部署を対象にテスト導入を行いました。また、テスト導入部署にアンケートを実施し、ちば情報マップの効果を検証した結果、導入すべきとの結論に至りましたが、財政状況を鑑みて令和2年度での導入は見送ることとなりました。				

整理番号 項目名	31-5	定形業務自動化システムの導入		区分	完了
推進内容	RPA※を活用し、定型業務を自動化するシステムの導入について調査・検討します。		推進予定 年度	元年度	2年度
					
推進部署	情報管理課, 関係各課			結果取り まとめ	
取組状況	当初予算額	—	決算額	715千円	
	<p>AI-OCR及びRPAの実証実験を行うにあたり、事前に説明会、アンケート調査及びヒアリングを実施し、実証実験の対象業務（職員課における時間外勤務集計業務及び教育総務課における学校伝票処理業務）を選定しました。</p> <p>また、2か月にわたり実証実験を実施した結果、一定の効果を得ることができたため、AI-OCR及びRPAの本格導入を行いました。</p>				

③ 情報通信基盤の整備・充実

整理番号 項目名	33-1	行政情報ネットワークシステムの整備充実		区分	完了
推進内容	グループウェアを再構築し、行政事務の簡素化・効率化を図ります。		推進予定 年度	元年度	2年度
					
推進部署	情報管理課			実施	
取組状況	当初予算額	91,003千円	決算額	76,915千円	
	<p>内部情報システム(※)の機器更改作業を実施し、併せて新しいグループウェアの運用を開始しました。</p> <p>また、新グループウェアの活用を図るため、研修動画の公開、掲示板での活用方法の周知及びアンケート調査を実施しました。</p> <p>情報セキュリティポリシーに基づき、USBメモリ等の電磁的記録媒体による内部情報システム機器からの情報の持ち出し不可設定を行いました。</p>				

用語解説

索引	用語	説明
あ行	R P A (Robotics Process Automation)	入力、登録、検索、抽出等のパソコン上で行う定型作業について、人の代わりにロボットが与えられたルールに基づき代行する I T ツール。
か行	グループウェア	庁内 L A N を活用して情報共有やコミュニケーションの効率化を図り、グループによる協調作業を支援するソフトウェアの総称。主な機能としては、グループ内のメンバー間および外部とのコミュニケーションを円滑化する電子メール機能、グループ全体に広報を行う電子掲示板機能、メンバー間でスケジュールを共有するスケジュール機能などがある。
	個人番号カード	本人の申請により交付され、本人確認の際の公的な身分証明書として利用できる他、様々な行政サービスを受けることができるようになる I C カード。氏名、住所、生年月日、性別、個人番号（マイナンバー）などが記載されている他、顔写真が貼付されている。
た行	統合型地理情報システム（G I S）	デジタル化された地図データと位置が持つ属性情報等を組み合わせて解析・表示するシステムを地理情報システム（Geographic Information System）という。 統合型地理情報システムとは、地理情報システムを組織で统一的に利用する仕組みのこと。
な行	内部情報システム	庶務事務、財務事務、人事・給与等の内部事務全般に利用するシステムで、地方公共団体を相互に接続するネットワークである L G W A N に接続している。
は行	ビッグデータ	従来のデータベース管理システムなどでは記録や保管、解析が難しいような巨大なデータ群。

八千代市第3次情報化推進計画

令和元年度取組状況

発行日／令和2年8月

発行／八千代市

編集／企画部 情報管理課

住所／〒276-8501

八千代市大和田新田312-5

TEL／047-483-1151（代表）

